

農業資料等収蔵施設(朱円)、埋蔵文化財センターにも収蔵品が保管されています。



1F / 歴史・民俗



上から見たかたちは町章をイメージしている!

高山植物園

N



野外観察園

知床博物館って何があるの?

2F / 知床の自然・動物

MAP



こどもミュージアム



交流展示室・ねぶた保管庫



最近の博物館の取り組み

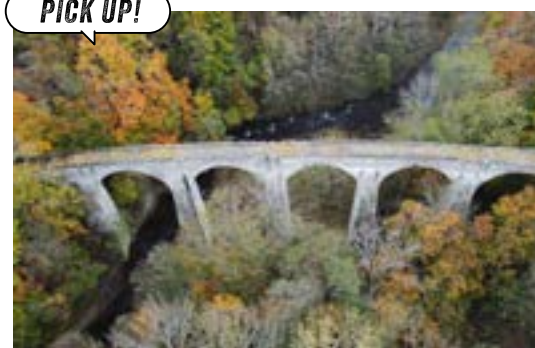


## 町民入館料無料!

2024年4月1日より、斜里町民は博物館の入館が無料になりました。「博物館は町の人のためのもの。入館料が興味・関心の足かせになるのはもったいない」。そんな学芸員さんの想いから実現したそうです。

## クラウドファンディングに挑戦

かつて計画された斜里町と標津町を結ぶ国鉄旧根北線の鉄道開通。その一部として完成した、国の登録有形文化財 越川橋梁の保全のためクラウドファンディングに挑戦。これを機に、日本全国に越川橋梁の存在が広がりました。



PICK UP!

PICK UP!



# 博物館のみりよく

展示だけじゃない?

斜里町にある知床博物館。

その展示の見どころは、なんといっても標本の数。

でも、知床博物館の特徴はそれだけではないんです。

そこで今回は、知床博物館の取り組みやおすすめのポイントをご紹介します。

(2024年度)

来館者数

11,451名

(うち町民割合:45%)

観光客や外国人はもちろん、町民も多く足を運ぶ博物館。「観る」だけでなく講座を通じた交流の場や、ふらっと立ち寄るサードプレイスとして活用する人も。

(2024年度)

講座参加者数

467名

遺跡巡りや地質観察、トンボ玉づくりなど毎月さまざまな講座を開催。星座観察は家族連れでの参加も多くみられます。冬に行われるフレベの滝や神の子池などのスノーシューツアーも人気です。

(2024年度)

生涯学習連携事業数

63件

(参加者数:のべ1,389名)

町内の幼稚園から小中高、さらには生きが大学などで教育・普及活動を定期的実施。ルシャ巡りや生物標本づくりなど知床ならではの内容ばかりです。

(2025.3時点)

収蔵資料点数

24,120点

博物館の標本のうち、町民が持ち込んだものが70%以上を占めているそうで、そんな博物館はめったにないとのこと。博物館と町民の距離がいかに近いかがよくわかります。

数字で見る知床博物館

企画展も24回実施!(2024年度)



佐々木 剛志 館長





このオジロワシは鹿撃ちの鉛弾による鉛中毒死であることがわかり、北海道で鉛弾による狩猟禁止のきっかけとなった個体です。「巣」と「雛鳥」のストーリーはぜひ博物館で確かめてみてください。

## Q. 知床博物館の推し標本は？

たくさんあつて迷いますが、博物館2階に展示してあるオジロワシの巣の標本です。巣の中に、雛鳥に餌を与えるオジロワシも剥製で再現されています。「巣」と「オジロワシ」と「雛鳥」この3つそれぞれにストーリーがあるんです。自然が身近にある知床博物館の特徴を凝縮した、いい展示だと思います。



学芸員 白井 平さん

学芸員 生物（魚類）  
白井さんに  
聞いてみた！

## ミュージアムコーディネーター 富永さんに 聞いてみた！



地域おこし協力隊 富永 真衣さん

## Q. どんなお仕事をされていますか？

今年の8月に着任してからミュージアムコーディネーターとして幅広い業務に携わっています。葦の芸術原野祭などのイベントで町民の方々と連携しながら活動したり、ミュージアムクラブの企画と運営をしたりしています。

## Q. ミュージアムクラブって？

今年から、子どもたちの放課後の居場所づくりとして始まりました。小学4年生から中学3年生までを対象とし、生き物調査や昔の道具づくり講座を毎週金曜日に開催しています。斜里ならではの自然をいかした講座や、博物館だからこそ使える機械を使った講座もあるので、興味のある回だけでも一度参加してみたいです。ミュージアムクラブのチラシは図書館や児童館などで配布しています。

## Q. 知床博物館の推しスポットは？

最近、博物館のこともミュージアムの隣に机と椅子が置かれて憩える場所ができたんです。イベントに参加された方が休憩に使ったり、子どもミュージアムで子どもを遊ばせながら大人が少し腰かけたり。ほんのちょっとした休憩に、ぜひ気軽に博物館を利用してほしいと思います。



### DATA

#### 斜里町立知床博物館

〒099-4113

北海道斜里郡斜里町本町49-2

☎ 0152-23-1256

開館時間：9:00～17:00

休館日：

4～10月 / 月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館）

11～3月 / 月曜日、祝日（月曜日が祝日のときは休館し、翌火曜日も休館）、年末年始

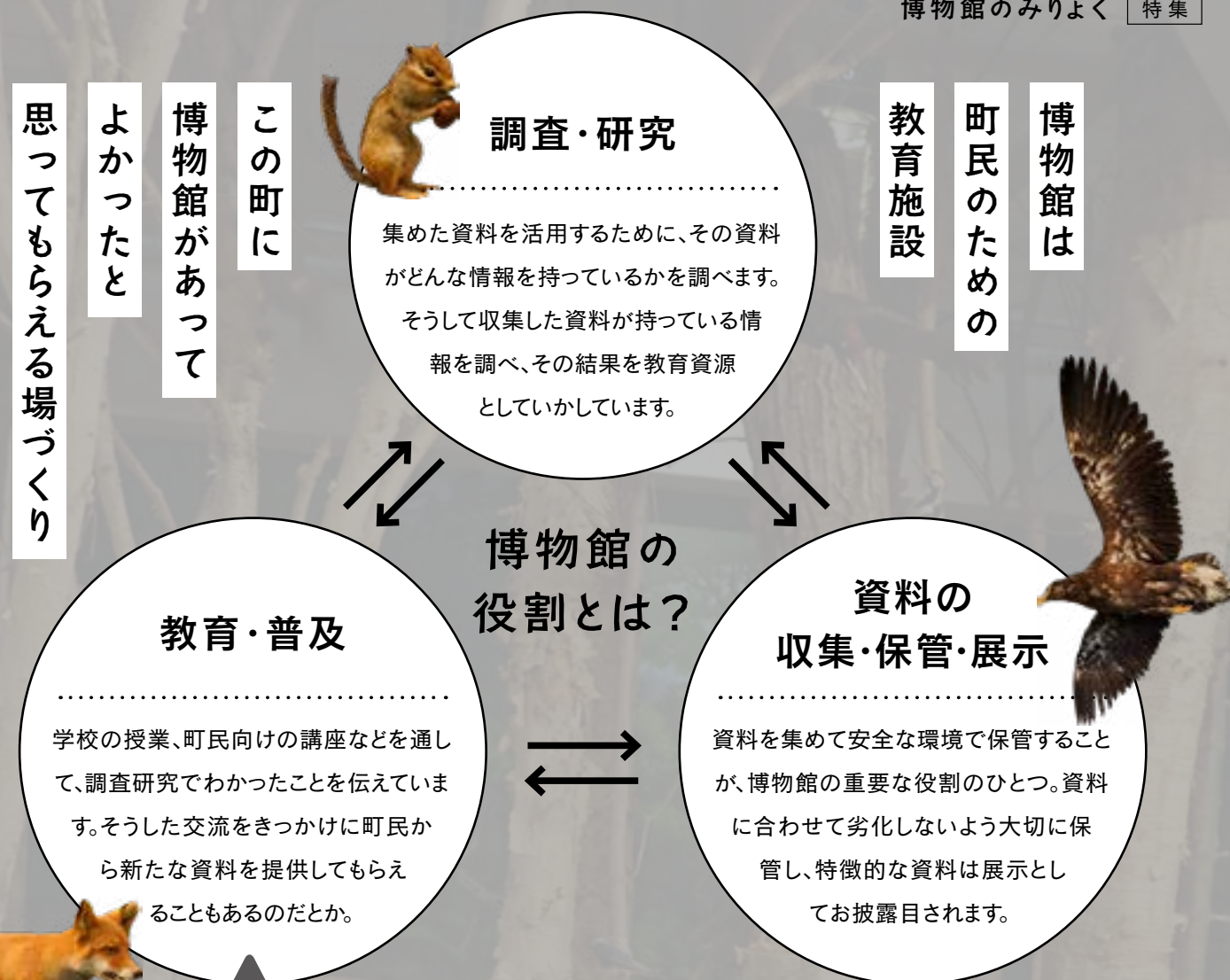
## 12月の博物館目玉イベント！



12.21(日)

もちつき  
大会！

12月28日の博物館開館を記念して、直近の日曜日にもちつき大会を開催します！あわせて、昔遊びのコーナーも予定。詳細はおじろ通信をご確認ください。



## 知床博物館は教育・普及活動がすごい！

例えば…



斜里町立知床ウトロ学校  
フィールドワーク

磯の生き物観察をしたり、知床岬近くの番屋の方から漁業のお話を伺ったりしています。前期課程で生き物の観察方法を学び、後期過程になると知床の課題を考える、というように体系的に博物館と関わっています。

例えば…



斜里高等学校  
骨格標本づくり

3年次の理科応用科目の取り組みのひとつ。学芸員の指導を受けながら、生徒自身の手で作業します。最近ではオジロワシを骨格標本化し、その爪のレプリカを商品化する取り組みに発展し、「ものづくり」の価値、やりがいの学びにつながっています。

例えば…



斜里町  
生きがい大学

ゆめホール知床と連携し、町内在住65歳以上を対象とした「斜里町生きがい大学」で授業の一部を担当。斜里の歴史や文化、自然について学びながら、人のつながりの輪を広げています。

